

PRESS RELEASE

2014 年 11 月 13 日【参考日本語訳】

アルカテル・ルーセント、業界で最も充実した仮想 IP エッジ・ルータ機能の ポートフォリオにより IP ルーティングをクラウド上で実現

競合ソリューションと比較して 8 倍の性能を達成、IP ネットワークやサービスの限界なき拡張が可能に

【2014 年 11 月 12 日、ニュージャージー州バスキングリッジ発 2014 Alcatel-Lucent Technology Symposium】 アルカテル・ルーセント (ALU/ユーロネクスト・パリ、ニューヨーク証券取引所) は、どのようなキャリアクラウド環境からのニーズも満たす、業界で最も充実した IP エッジ・ルーティング用ソフトウェアのポートフォリオを提供します。この Alcatel-Lucent Virtualized Service Router (VSR) は、需要の増大に応じて柔軟にサービスの拡張が可能な、充実したソフトウェア・アプリケーションから構成されたスイートです。すでに提供が開始され、2015 年を通じて展開が継続される予定であるこのポートフォリオは、十分な検証と評価を経たアルカテル・ルーセントのノンストップ・ルーティング (NSR) コードを基盤とし、従来のルーティングハードウェア製品に加えて豊富なオプションを追加します。

今回の製品ライン拡張において、アルカテル・ルーセントは、クラウドの時代にふさわしい性能とコスト効果を持つ、柔軟なネットワーク構築に必要なルータ用ソフトウェアと専用ハードウェアの両方を、通信事業者や大企業に提供します。

ハードウェアとソフトウェアの両方に基づくルーティング機能が提供されることにより、サービスプロバイダはそれぞれの長所を活用し、自らに合ったペースでネットワークを進化させると共に、顧客からのニーズに応じてサービスを提供することが可能になります。例えば大企業が必要とする極めて大きな容量や処理性能にはハードウェアベースのルータを用いて、またより小規模な企業のニーズには柔軟な VSR を使って対応することができます。

初期の NFV 展開においてはサービス導入までに必要な期間が数か月単位から数週間にまで短縮されることが示されており、アルカテル・ルーセントは今回この利点をルーティングにも導入しようとしています。このモデルにより、アルカテル・ルーセントはクラウドセントリックなアプローチを通信事業者のネットワーク構築やサービス提供にも可能にします。これによってオーダーからデリバリのプロセスが簡素化され、コスト削減とアジリティ向上と共に、必要に応じた柔軟なネットワークスケールの拡大/縮小が可能になります。

主要なポイント:

- 他のソリューションが 1 つまたは 2 つのルータ仮想ネットワーク機能に注力しているのに対し、アルカテル・ルーセントはルーティング用コード開発に関する幅広い経験を活用して、業界で最も充実したルータアプリケーションのスイートを提供します。
- アルカテル・ルーセントは汎用 (x86) コンピューティング・プラットフォームに基づき、最高の性能、レジリエンス、および信頼性が得られるルーティング・ソフトウェアを構築しました。単独の x86 サーバ上で

の仮想化されたプロバイダエッジ・ルーティング・アプリケーションにおいて、競合ソリューションの 2 倍以上の性能を持つ 320G 半二重の性能が得られています。

- 新しい Virtualized Route Reflector アプリケーションを使った試験では、コントロールプレーン内において競合ソリューションを 8 倍上回る性能を達成しました。
- アルカテル・ルーセントはルーティング用ハードウェアに関するイノベーションを継続し、キャリア・クラウドに必要なソフトウェアと専用ハードウェアからそれぞれ最善のソリューションを通信事業者と大企業に提供します。
- 多大な時間、費用、およびサポートを必要とすることなく小規模にサービスを導入し、需要増大に対応して拡張できるようになりました。
- VSR はアルカテル・ルーセントのハードウェアルータ製品と同じ Service Router Operator System (SROS)によりサポートされ、5620 Service Aware Manager (SAM)により管理されるため、通信事業者や企業はハードウェアベースのルータと平行してシームレスに VSR を展開することができます。
- このソリューションは CloudBand™ 2.0 NFV プラットフォームを使った NFV に関するアルカテル・ルーセントの 5 年にわたる経験とノウハウ、および Nuage Networks SDN が持つ充実した機能に支えられ、またすべてのネットワーキング・ソリューションをソフトウェアにより実現するアルカテル・ルーセントの NFV 戦略をさらに発展させるものとなります。

その他の発表:

アルカテル・ルーセントは Intel との協力を通じてクラス最高の性能を実現し、Technology Symposium イベントではインテル製サーバを使った VSR 機能のデモを行います。

アルカテル・ルーセントはこのイベントにおいて Nuage Networks Portfolio の追加を発表する予定です。この [Virtualized Network Services \(VNS\) ソリューション](#) は Nuage Networks SDN の機能を大企業や通信事業者の事業所レベルにも拡張し、企業がネットワーク・サービスを直ちに各部門に、またどのようなネットワーク・インフラストラクチャ上でも安全に提供することを可能にします。

仮想化の実現: IP ルーティング最適化 - VSR について:

アルカテル・ルーセントの VSR は以下の項目から構成され、どの仮想化ネットワーク環境においても運用可能であるよう設計されています。

- VSR-RR: 業界最高の性能を持つ Virtualized Route Reflector。すでに提供開始。
- VSR-SIM: IP-MPLS ソフトウェアをベースとするフル機能のルータ・シミュレータ。すでに提供開始。
- VSR-PE: キャリア・イーサネットと IPN サービスを提供する Virtualized Provider Edge。デモはすでに開始、商用展開は 2015 年上半期を予定。
- VSR-AA: アプリケーション・ベースの付加価値サービスとアプリケーション・レベルのレポートおよびトラフィック管理機能を提供する Virtualized Application Assurance。デモはすでに開始、商用展開は 2015 年上半期を予定。
- VSR-SEGW: Virtualized IP Security Gateway。2015 年上半期にデモを予定。
- VSR-WLGW: Virtualized Wireless LAN Gateway。2015 年下半期にデモを予定。
- VSR-BNG: Virtualized Broadband Network Gateway。2015 年下半期にデモを予定。

コメント:

Axione (Bouygues Energie の子会社) の Responsable Architecture, Direction Réseau マチュー・ボニン (Mathieu Bonnin) 氏は次のように述べています。

「NFV は弊社が新しいサービスの提供機会や効率化を実現するうえで非常に重要であり、また弊社は現在より柔軟なアーキテクチャへのネットワーク移行を進めています。この変革の一環としてアルカテル・ルーセントの Route Reflector アプリケーションをテストしましたが、その性能には非常に感銘を受けました。この仮想化されたルート・リフレクタは、弊社のネットワークで現在しているルート・リフレクタと比較して 8 倍の処理速度を達成しました。アルカテル・ルーセントの VSR アプリケーションが 2015 年に展開されるのに合わせ、さらに多くのアプリケーションをテストできることを楽しみにしています。」

Infonetics Research 共同創業者兼主任アナリストのマイケル・ハワード (Michael Howard) 氏は次のように述べています。

「通信業界は SDN/NFV ソフトウェアが中心となる新たな時代において、ルータのベンダー各社がどのように対応するかを見守っていました。アルカテル・ルーセントは、この新しい時代においてルーティングを行うための、明確に定義された完全なハードウェア - ソフトウェア戦略を持つ初めての大手ルータ企業です。この新しい Virtualized Service Router が、長年にわたって現場で使用されてきたアルカテル・ルーセントの SROS キャリア・ルーティング・コードを使って構築されていることは通信事業者にとって朗報です。サービスプロバイダの大半がエッジ部のルータ機能の一部をハードウェアからソフトウェアに移行したいと考えていることが調査から判明していますが、VSR は仮想化されたエッジ・ルータと専用ハードウェアによるものを組み合わせることで、新しいサービスを従来は不可能だったコスト効率の下で迅速に展開することのできる柔軟性を提供します。」

アルカテル・ルーセント最高経営責任者 (CEO) のミシェル・コンブ (Michel Combes) は次のように述べています。

「仮想化は The Shift Plan の第 2 章において中心となる位置付けにあり、このプランにおいてアルカテル・ルーセントはイノベーション、変革、および成長を通じて通信の未来を構築することに注力します。この業界で最も充実した仮想化 IP エッジ・ルータ機能のポートフォリオ発表により、アルカテル・ルーセントは技術面でのリーダーシップを改めて確立すると共に、業界に巨大な変化をもたらします。弊社は NFV がルータ事業の進化において鍵となっていることを承知しており、IP ネットワーキングに関する経験を活かすことによりこの幅広いソフトウェアから構成されたポートフォリオを提供しました。クラス最高のルータ・ハードウェアのポートフォリオと共に、アルカテル・ルーセントは市場で最も包括的なルータ関連の製品提供を実現しました。」

アルカテル・ルーセント IP Routing & Transport 事業担当プレジデントのバジル・アルワン (Basil Alwan) は次のように述べています。

「NFV には業界から多大な関心が寄せられており、またそれには十分な理由が存在します。今回の発表において、アルカテル・ルーセントは両方のアプローチのうち最良の部分、すなわち専用ハードウェアによる業界をリードする性能と、標準的ハードウェア上で実行可能なソリューションによる「迅速な展開」を提供できるようになりました。どの機能を仮想化するか、またどのタイミングでそれを実施するかを選択はさまざまであり、したがって柔軟性がその鍵となります。また多くの場合には両方のソリューションが共存することになります。NFV、SDN、およびオーケストレーション製品のスイートを通じ、アルカテル・ルーセントはお客様がどのようなシステムも、自らのスケジュールに基づき、また完全な互換性の下で活用することを支援します。」

アルカテル・ルーセントの最新発表は、Technology Symposium Twitter にてハッシュタグ「#ALUTech14」をフォローすることによりご覧いただけます。他のニュースのエグゼクティブ向けプレゼンテーションは [イベントウェブサイト](#) をご覧ください。

その他の資料:

- Virtual Service Router ウェブサイト: <http://www.alcatel-lucent.com/solutions/ip-edge-routing>
- バジル・アルワンのブログ:
<http://www.alcatel-lucent.com/blog/2014/virtualization-here-hardware-still-has-its-place>
- Tech Symposium ウェブサイト: <http://www.alcatel-lucent.com/technology-symposium-2014>
- The Shift Plan: <http://www.alcatel-lucent.com/the-shift-plan>
- 『Virtualization realized. IP Routing optimized.』資料:
<http://resources.alcatel-lucent.com/asset/182575>
- VSR-Route Reflector アプリについて: <http://resources.alcatel-lucent.com/asset/182617>

<アルカテル・ルーセントについて>

アルカテル・ルーセント (Alcatel-Lucent) はグローバル通信の分野をリードする企業であり、IP およびクラウド・ネットワーキングの製品や革新的なソリューションを提供しています。また、サービスプロバイダとそのお客様、世界中の各種法人及び政府機関に対し、超高速ブロードバンドの無線/固定アクセスを提供しています。

アルカテル・ルーセントは、音声電話技術からデータ、ビデオ、情報の高速デジタル・デリバリーへ移行しつつある業界を牽引しています。これを支えるのはベル研究所です。ベル研究所はアルカテル・ルーセントが擁する研究所で、世界最先端の研究開発機関の一つであり、数えきれないほど多くの技術革新によりネットワーキングと通信業界の形成を担ってきました。アルカテル・ルーセントは、これまでの技術革新が認められ、トムソン・ロイター社が世界で最も革新的な企業 100 社を選出する「Top100 グローバル・イノベータ」の 1 社に選出されました。また、MIT テクノロジー・レビュー誌による「世界で最も革新的な企業」50 社の 2012 年度ランキングにも選出されています。さらに、ダウ・ジョーンズ社の「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス 2013」において、技術ハードウェア & 装置部門のインダストリー・グループ・リーダーに選定されています。アルカテル・ルーセントは、「コネクテッド・ワールド(つながった世界)」という企業ミッションのとおり、グローバル・コミュニケーションをより持続可能に、より利用しやすく、そしてよりつながりやすいものにしてまいります。

アルカテル・ルーセントはフランスのパリに本社を構える法人で、2013 年の売上高は 144 億ユーロ。ユーロネクスト・パリ、ニューヨーク証券取引所に上場しています。

URL: <http://www.alcatel-lucent.com> / ブログ: <http://www.alcatel-lucent.com/blog/>

ツイッター: http://twitter.com/Alcatel_Lucent

<日本アルカテル・ルーセント株式会社について>

日本アルカテル・ルーセント株式会社は、次世代のネットワーク・サービスを中心とした固定/無線アクセス、IP、光伝送、アプリケーション、エンタープライズの事業分野で関連機器及びプロフェッショナルサービス、インテグレーション、保守を提供し、国内大手通信事業者をはじめ、各種法人、政府機関など幅広いお客様をサポートしています。

所在地: 〒141-6006 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 6F / 代表取締役社長: ニコラ・ブーベロ (Nicolas Bouverot) / 資本金: 4 億円 / URL (日本サイト): <http://www.alcatel-lucent.co.jp>

.....
本件に関するお問い合わせ先:

日本アルカテル・ルーセント株式会社

コミュニケーション部 クルザーチエ・キャロリーヌ

TEL: 03-6431-7000 FAX: 03-6431-7024

E-mail: jpmarcom@alcatel-lucent.com

.....